手術するなんてかわいそう!!

お金がもったいないよ…

子ネコが生まれたら捨てちゃえ～

Q.どうして不妊・去勢手術をしなければいけないの？

ネコは生後6ヶ月後から出産可能です。
1回の出産で6匹前後の子ネコを生みます。
子ネコの半分はメスと考えた場合、それぞれが
子ネコを生み続けたとしたら…???

**1匹のネコから
不幸なネコが
どんどん増えます!!**

6匹の子ネコは捨てられて…

幸せな生涯を
おくれるネコは
ほんのわずかです。

A.最初の1匹さえ不妊・去勢手術をすればノラネコや殺処分されるネコを増やさずに済むのです。

猫の繁殖率は、ほぼ 100% 生後わずか半年から
年２～３回 子猫を産み続けます。

子猫の半分がメスで、1回に6匹ずつ産むと
1年で 79 匹 に増えてしまいます。

これ以上不幸な猫が生まれないために 不妊・去勢手術を受けさせましょう！

■飼い猫の不妊・去勢手術は飼い主の責任です。

数が増えすぎて適切なお世話ができなくなることを「多頭飼育崩壊」と言います。のら猫だけでなく飼い猫でも、大変深刻な問題が起きています。

■のら猫を見つけたら、まずはご相談ください。

人慣れしていない猫を手術する場合でも、安心・安全に捕獲することができます。のら猫を保護したい、地域猫としてお世話をしたいなどのら猫のことでお困りの場合は1人で悩まずに、最寄りのセンターやNDNまでご相談ください。

■猫を捨てることは犯罪です。

誰かが拾ってくれるだろうと思い捨てても、ほとんどが不幸な末路に。
動物愛護法によって100万円以下の罰金が課せられます。

不妊・去勢手術のメリット

◎生殖器系の病気にかかりにくくなります。
（オス：前立腺腫瘍、精巣腫瘍
メス：卵巣腫瘍、乳腺腫瘍、子宮蓄膿症 等）

◎発情期特有のオシッコをかける行動や鳴き声がなくなり、穏やかに過ごせます。

◎外で生まれた子猫のほとんどは
カラスの餌食になったり、餓死したり
車にひかれたり、惨い死を迎えています。
そういった不幸を食い止めることができます。

各自治体、動物愛護協会、NDN などによる
飼い主のいない猫のための助成金制度があります。

新潟県動物愛護センター	0258-21-5501
新潟市動物愛護センター	025-288-0017
下越動物保護管理センター	0254-24-0207
上越動物保護管理センター	025-525-9263
佐渡地域振興局健康福祉環境部生活衛生課	0259-74-3399

猫が行方不明になった時もすぐにご連絡を！

N.D.N
新潟動物ネットワーク
〒950-0055　新潟市東区北葉町13-4　代表：岡田朋子
http://www.ndn2001.com/
TEL:090-2844-4881（対応可能時間：10:00-17:00 / 非通知不可 / 留守電の場合はメッセージを入れて下さい）